

## Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

## マーケットサマリー

先週末のドルレアルスポット相場は、FRBのイエレン議長が2日に亘って行われた議会証言の中で、「今年中の利上げは可能」との見解を改めて示したこともあり、引けにかけて終始ドル買いが優勢の展開となった（一時3.20台前半までドル高レアル安が進行）。ギリシャ情勢を巡る懸念も後退したことで、グローバルなリスクセンチメントも改善しつつある。欧州連合（EU）が17日、ギリシャへのつなぎ融資72億ユーロ（期間は最大3ヶ月）を最終承認したことで、ギリシャは期間3年の新救済プログラムが決定するまでの資金を確保。これを受け、ギリシャ政府は延滞している国際通貨基金（IMF）やギリシャ中央銀行への債務を返済できる他、欧州中央銀行（ECB）が保有するギリシャ債の償還も可能となる。ギリシャが直ちにデフォルトに陥ることが回避されたため、マーケットを覆っていた不透明感も徐々に解消されていく見込み。市場参加者は再び金利差に着目した取引に回帰していくことが予想される。

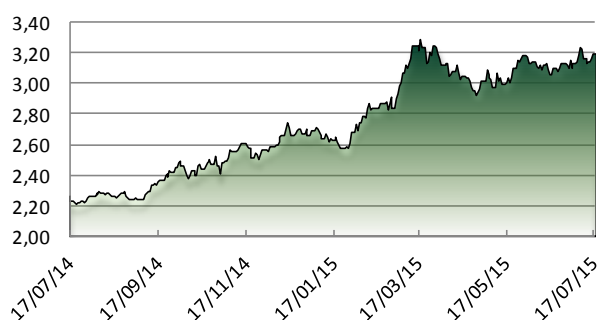
Levy財務相と会談を行った米格付大手ムーディーズは、「政治危機やインフレ高進、海外投資家の信頼感低下などの影響が、少なくとも2016年の中頃までブラジルの格付に作用する」と発言。ブラジルが投資適格級を維持できるかどうか、当面のレアル相場を見通す上で引き続き重要な材料となる。

## マーケットデータ

Indicator		Unit	7月16日	7月17日	前日比	6月17日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,1565	3,1881	+0,03	3,0566	+0,13
	対円	JPY	39,33	38,91	-0,42	40,42	-1,51
	対ユーロ	BRL	3,4328	3,4525	+0,0197	3,4620	-0,0095
円	対ドル	JPY	124,15	124,09	-0,0600	123,43	+0,6600
	対ユーロ	JPY	135,01	134,38	-0,63	139,93	-5,55
Bovespa（ブラジル株価指数）		Index	53.070	52.342	-728	53.249	-907
CDS Brazil 5yrs（クレジットデフォルトスワップ）		bps	258,5	264,5	+6,0	241,6	+22,9
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	12,58	12,61	+0,03	12,65	-0,04
DI Future Oct16（金利先物）		%	13,80	13,67	-0,13	14,12	-0,45
3 Months US Dollar Libor		%	0,287	0,292	+0,005	0,286	+0,006
CRB Index（国際商品指数）		Index	215,6	214,5	-1,1	223,5	-9,0

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

